



2024年1月15日

各位

会社名 ベースフード株式会社
代表者名 代表取締役 橋本 舜
(コード番号:2936 東証グロース市場)
問合せ先 コーポレート部 鈴木 譲
(TEL:03-6416-8905)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年10月13日に公表した2024年2月期の通期業績予想を修正しましたので、下記の通りお知らせします。

1. 2024年2月期通期業績予想の修正(2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (2023年10月13日公表)	17,100	△427	△430	△379	△7.48
今回発表予想	15,143	△1,099	△1,115	△1,121	△22.06
増減額	△1,956	△671	△684	△742	-
増減率(%)	11.4%	-	-	-	-
前期実績 (2023年2月期)	9,857	△970	△995	△1,008	△25.44

2. 修正の理由

上期は期初の予想を上回って推移していたものの、第3四半期に一部商品の自主回収を実施した結果、売上、利益ともに計画を見直したため、通期業績予想を修正するに至りました。

売上高については、自主回収に伴う返金額3.2億円を自社EC及び他社ECの売上高から控除しました。自社ECについては、自主回収により一時的に解約者が増加したことや、安全・安心の取り組みを最優先するため、新商品リリースの後ろ倒し及び一時的な広告抑制を実施したことなどから、定期注文者数が計画を下振れる見込みです。他社ECについても、同じく安全・安心の取り組みを最優先するため、下半期に予定していた大型商戦への参加を見送った結果、年間注文数が計画を下振れる見込みです。リテールチャネルについては、自主回収の対象ロットの商品は出荷されていないため、返金による売上高控除は発生しなかったものの、一部商品の棚落ちや受注減によって、店舗あたり売上高が計画を下振れる見込みです。これらの影響を踏まえて、通期売上高予想を下方修正しました。

営業利益については、自主回収により一時的に商品廃棄損が増加した結果、売上総利益が減少したため、下方修正しました。

経常利益については、上記の利益減に加えて、自主回収に伴う関連費用を営業外費用に計上した結果、下方修正しました。当期純利益については、上記の利益減により、下方修正しました。

なお、第3四半期決算説明資料の P.5にて自主回収による通期業績影響の詳細について説明しておりますので、併せてご確認ください。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上